

東京都立羽村高等学校 令和4年度 年間授業計画

教科:家庭 科目:ファッション造形基礎 単位数: 2 単位
対象学年組:第2 学年 1組～7組
教科担当者:(1～7組:山田)
使用教科書:ファッション造形基礎(実教出版)
使用教材:

	指導内容	ファッション造形基礎の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	オリエンテーション 基礎縫い復習 手縫い作品製作 ・刺し子布巾の製作	・選択授業ファッション造形基礎についてオリエンテーションを行い、学ぶ内容について理解させる。 ・玉結び、玉止め、並縫いの技術を身に付ける。 ・日本の伝統的な刺し子について知り、製作する。	・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 (授業態度) ・知識・理解 (プリント提出) (実習作品提出)	6
5月	・布巾づくり ・刺し子			6
6月	ミシンを使った和服の製作 ・甚平・ひとえ長着の製作 ・型紙	・ミシン使い方を身に付ける。 ・和服の平面的な特徴を理解し、甚平または浴衣の製作を通して、縫製技術を身に付ける。		8
	・裁断・印付け ・縫い代の始末 ・縫製 (甚平：袖付け・紐) (浴衣：袖縫い・衿付け)			4
	・縫製 (甚平：脇・袖下・袖口) (浴衣：衿付け)		・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 (授業態度) ・知識・理解 (プリント提出) (実習作品提出)	6
10月	・縫製 (甚平：衿下・衿付け・裾) (浴衣：脇・裾)	・製作の過程をレポートに記し、反省・感想をまとめる。 ・完成したものの発表し、他の生徒と相互評価を行う。		8
11月	・縫製 (甚平：パンツ) (浴衣：袖付け) ・製作のまとめ			8
12月	・作品発表			4
1月	小物の作成	・ミシンを使って、身に付けた技術を生かして小物を作成する。	・関心・意欲・態度 ・思考・判断・表現 (授業態度) ・知識・理解 (プリント提出) (実習作品提出)	6
2月	実技試験	・被服製作について、基礎的な技術が身についているか確認のテストを実施し、技術の定着を確認する。		8
3月	今年度のまとめ	・今年度の学習内容の理解と来年度の学習内容の確認、必要な教科書、知らせる。		6
				70